

ポレーシエ……チェルノブイリにおもいをよせて

チェルノブイリ救援・中部事務局から 1990. 11. 25 NO. 5

“ハート TO ハート” キャンペーン

—チェルノブイリの子供や母親にはげましのカードをおくろう—
(クリスマスカード、新年のカード、お見舞いカードなど)
いま、全国から心暖まるカードがたくさん寄せられています!

チェルノブイリ事故の放射能被害による病気で苦しんでいる子供達や、悲しみの中にある母親たちを慰め、励まし、少しでも病気と戦う力や生きる希望につながればと呼び掛けたこのキャンペーンに、北海道から中部一円まで、2000通をこえるカードが寄せられています。

日本情緒をあらわした市販品もありますが、3、4才の幼児の絵に写真を貼ったカードや、折り紙を添えたり、押し花やリボンをあしらったもの、切り絵や立体カードなど、それぞれ工夫された個性豊かな手作りのものがほとんどです。それに、心のこもった励ましのメッセージが日本語、英語、なかにはロシア語で書かれています。また、幼稚園ぐるみで絵を書いたり、中学生が英語の勉強をかねてという団体参加もあつたりと、幅広い世代からのメッセージが寄せられています。(カードの締切りは12月10日です。)

これらのカードにロシア語で、「心からの気持ち」、「友情」、「助け合い」のスタンプを押して、ウクライナ共和国ジトミール市の『ジトミールスキー・ヴィースニク』新聞社にまとめて送ります。新聞社は現地で今、日本からのカード希望者を募っています。[カード展が岐阜、豊橋、名古屋で]

また、クリスマスの贈物として、現地で行われている移住のための基金も募っています。

カード送り先/☎500 岐阜市今町1-28 鈴木芙美子方

移住基金/郵便振替 名古屋8-108610 チェルノブイリ救援・中部

=ウクライナとファックスで交信中=

8月に救援物資と一緒に持っていき、「ジトミールスキー・ヴィースニク」新聞社に取り付けてきたファックスが有効に機能し、手紙だと2～4週間かかるところを瞬時に送れ、改めてその便利さにウナッテいます。ソ連側も私達も、あまり得意でない英語に苦しみながらも、どうにか意思は疎通して、いろいろ問い合わせたり、取り決めたりしています。その内容は……、

<日本からソ連へ>

私達のウクライナ訪問では大変お世話になりありがとう。

- 1) あなたたちは外国からの送金を受け入れる口座がありますか。無ければ口座をもうけることが可能でしょうか。
- 2) チェルノブイリの被害の実情や8月の私達の救援活動を報じたジャパンタイムズを送ります。

<ソ連から日本へ>

親愛なる皆様へ

- 1) 私達の新聞社は、チェルノブイリ事故の犠牲者救済のための外貨を受け入れる口座を開設することにしました。
- 2) ジャパンタイムズで私達の状況を報道してくれてありがとう。私達の「ジトミールスキー・ヴィースニク」はその記事を10月5日号に再録しました。
- 3) 私達は、日本に送ってオークションで売るための、ロシアの民芸品やおもちゃをもう買い始めてもいいでしょうか。
- 4) 私達は、汚染された地域に住んでいる人々のアンケート調査を続行してもいいでしょうか。
- 5) “MATHER TO MATHER” 計画を、もうこちらの新聞で人々に知らせてもいいでしょうか。
- 6) 私達のところの生産物についての、あなた方の分析の結果はどうでしたか。

<日本からソ連へ>

FAXありがとう。「救援・中部」の会議で話し合いました。

- 1) あなた方が送る、ロシアのおもちゃの種類や値段のリストを下さい。
- 2) 疫学調査のアンケートは進めて下さい。データをぜひ送って下さい。経験のある専門家、医師に見てもらいます。
- 3) “MATHER TO MATHER”について始めましょう。ただしこのプログラムでは、医療援助は別の問題として、精神的交流にとどめたいと思います。12月にクリスマスカードと移住基金を贈ります。
- 4) あなた方から受け取った測定サンプルの結果は出ています。放射能の検出されたしいたけ、りんごと、検出されなかったサンプルのチャートは別に送ります。次回の測定のためにサンプルを送ってくだされば、責任を持って渡辺が測定します。
- 5) 救援物資の輸送について、外務省やソ連大使館、アエロフロートなどと折衝します。そちらでの交渉はよろしくお願いします。
- 6) 来年の春に編集長のネチポレンコさんを招待したいと思います。ぜひ日本に来て、被災地からの救援、連帯の呼び掛けをして下さい。そうすればもっと多くの日本人々に、被災地の様子が理解されるでしょう。

<ソ連から日本へ>

FAXありがとう。喜んでご質問と提案にお答えします。

- 1) おもちゃなどを写真にとり、カタログといっしょに送ります。
移住基金をえるために、日本のどんな品物、中古品でも、こちらのチャリティー・バザールで売ることができます。例えば、ポスター、日本のカレンダー、ポケット計算機、文房具、テープレコーダー、ビデオ、ミシン、編み機、ファックス、コンピューターなど。今、わが国では物資が不足していて、なんでも売れます。
- 2) “MATHER TO MATHER”については、私達は11月2日の新聞紙上に広告を出しました。たくさんの申出があると思います。
- 3) 食物サンプルの放射能測定をしてくださって感謝します。測定結果を私達の新聞紙上で発表し、大きな反響がありました。
- 4) ご招待喜んでお受けします。訪日を真の救援活動にするため努力します。

『救援・中部』事務局・岐阜会議 (11/18) より報告

次回事務局会議
12/9(日) 午後1時
名古屋(新栄)
カトリック教区センター

- * “ハート TO ハート” キャンペーンは、今回の締切りは12月10日とするが、今後も引き続き行う。担当は同じく岐阜グループ(救援・岐阜) 輸送の問題は、名古屋グループ(救援・名古屋) がソ連大使館、アエロポートに折衝する。
- * 編集長ネチポレンコ氏(あるいは他1名)の招待は、5月中旬の2週間ぐらいとする。パートナーに関しては、医師、子供、母親などが候補に上がったが、ネチポレンコ氏に一任する。医師の研修の件は別に考える。
- * 医療援助に関しては、医療プロジェクトが、医療機関などに協力を要請中。
- * ソ連でのオークション用に、まず、集めやすいものを送る。ポスター、カレンダー、絵葉書、手帳、文房具など。(名付けてカレンダー作戦?) 年末に大量に出回るカレンダーや手帳の、不要なものを寄付してもらう。1月末まで受け付け。担当は豊橋グループ(救援・豊橋)。問い合わせ= ☎440 豊橋市東新町334 岡部芳子 ☎0532-52-2380
- * 岐阜県の柴田さん、チェルノブイリ救援米(無農薬、有機農法)が実り、収穫。この200Kの米を玄米粉にして送ろうというもの。能登からも米の提供の申し出があり、輸送の問題などを関係方面へ問い合わせる。
- * 『チェルノブイリ救援・名古屋』発足。これまで『救援・中部』として活動してきたが『中部』の一員としての他、独自の活動も行う。会員募集中。
<連絡先>
岩城美智子/名古屋市市中村区寿町7 新寿荘(052-461-3741)
長谷川三知子/名古屋市名東区赤松台502(052-231-2402)
郵便振替/名古屋2-71781 チェルノブイリ救援・名古屋

おしらせ 掲示板

88 広河隆一 写真集 「核の大地」

—チェルノブイリ、そして汚染の世界をいく—

講談社 3000円(→割引あり)

『救援・中部』事務局にもあります。どうぞご協力ください。

88 講演会 写真家イーゴリ・コスチン氏(ソ連 キエフ在住)

事故翌日から事故の様子を撮影、スライドとはなし

12/5 ごこ6時半 東京・築地 朝日ホール

12/7 “ 大阪・中ノ島 朝日新聞社

朝日新聞社 主催

88 坂東さんの本が年内に出版される予定です(八月書館)。感動と涙の、ロシアの人達との出会いと救援活動。一気に読ませます。 どうぞ期待!

ただいま(11/21現在) 2,406,286円 の救援金がよせられていますが、今後の活動のため、さらにひろく呼掛けてください。

郵便振替 名古屋8-108610 チェルノブイリ救援・中部

88 山里真さん(白ロシアの子供救援募金)のチェルノブイリ救援の報告会が11/21名古屋市公会堂で行われました。同行された医師お2人の報告もありました。救援物資とともに白ロシア共和国のミンスク市の病院を訪問されました。今後とも情報交換をしていきたいと思ひます。

救援チャリティコンサート“海勢頭豊(うみせどゆたか)とその仲間達”

90 2/9 6時 愛知県文化講堂

問い合わせ;052-732-2111

白ロシア救援チャリティコンサート実行委員会 主催

各地での催し

チェルノブイリ救援・中部 連絡先

愛知県知多郡東浦町緒川笠松46-1 戸村京子

(0562-83-6521)

<救援・岐阜>

- ◆ “ハート TO ハート” のカード作品展

11/30~12/2

ギャラリー鮎（岐阜市柳瀬） 10時~6時

問い合わせ：小笠原さん（0582-65-3868）

- ◆ あけみ と ひろみ のジョイントコンサート

まのあけみさんのうたと坂東弘美さんのスライドとはなし

12/16（日） 1時~4時半 岐阜産業会館

チェルノブイリ救援・岐阜 他共催

チケット問い合わせ：寺町さん（0581-22-2281）

小笠原さん（上記）

<救援・豊橋>

- ◆ “ハート TO ハート” のカード作品展

11/25~12/2

かきのき屋ギャラリー（豊橋市八町通）

問い合わせ：岡部さん（0532-52-2380）

<救援・名古屋>

- ◆ チェルノブイリ救援 “チャリティ・クリスマス”

12/9（日） カトリック教区センター（名古屋市新栄）

11時~5時 コンサート，バザー，ロシア料理，カード展

チャリティ・クリスマス実行委員会主催 救援・名古屋も後援

問い合わせ：岩城さん（052-461-3741）

- ◆ “つるまいわんだーらんど” に、救援パネル展参加

12/15（土） 10:30~5:30

名古屋市公会堂（名古屋市鶴舞） 名古屋市 他主催